歩掛参考見積募集要領

次のとおり歩掛参考見積を募集します。

令和７年５月 26 日

独立行政法人水資源機構
木曽川中下流用水総合管理所
所長　津曲　孝一
（　公　印　省　略　）

１．目　的

この歩掛参考見積の募集は、木曽川中下流用水総合管理所で予定している業務の積算の参考とするための作業歩掛を募集するものです。

２．参考見積書提出の資格

（１）水資源機構における令和７・８年度一般競争（指名競争）参加資格業者の認定を受けていることとします。

（２）営業に関し法律上必要とされる資格を有していることとします。

（３）水資源機構から「工事請負契約に係る指名停止等の措置要領」（平成６年５月 31 日付け 6 経契第 443 号）に基づき、木曽川水系及び豊川水系関連区域において指名停止を受けていないこととします。

３．参考見積書の提出等

参考見積書は、次に従い提出してください。

（１）参考見積書は、作業項目毎に必要な技術者、資機材の人数等を記載して提出して下さい。

なお、参考見積書の様式は問いません。

（２）提出期間：令和７年５月 26 日(月）から令和７年６月９日(月）まで

持参する場合は、上記期間の土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、午前９時から午後５時まで

（３）提出先

独立行政法人水資源機構　木曽川中下流用水総合管理所　所長　津曲　孝一　宛

【担当】管理課　窪野　森本　羽生

〒495-0036　愛知県稲沢市祖父江町馬飼寺東 26-1

TEL　0587-97-3710　　FAX　0587-97-1482

（４）提出方法

書面は持参、郵送又はファクシミリ（社印があること）により提出するものとします。

４．参考見積内容

（１）業務概要等

別紙－１の通りとする。

（２）業務費の構成と歩掛見積徴取範囲

①　本歩掛参考見積を適用する業務費の構成は、当機構が別に制定する「積算基準及び積算資料（各編）」（以下「基準書」という。）によるものとします。

② 歩掛参考見積徴取範囲は基準書で定義されている直接人件費のうち、上記（1）「業務数量及び業務内容」を実施する為に必要な技術者、資機材の人数等を徴取します（別紙－２参照）。

（３）技術者の職種と定義

国土交通省が公表予定である「令和７年度設計業務委託等技術者単価」における「技術者の職種区分定義」によるものとします。

５．募集要領に対する質問

この募集要領に対する質問がある場合においては、次に従い、書面（様式は自由）により提出してください。

（1）提出期間：令和７年５月 26 日(月）から令和７年６月２日(月）まで
持参する場合は、上記期間の土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、
午前９時から午後５時まで

（2）提出場所：３．（３）に同じ。

（3）提出方法：３．（４）に同じ。

６．質問に対する回答

質問に対する回答書は、次のとおり閲覧に供します。

（1）閲覧期間：令和７年６月３日(火）から令和７年６月９日(月)まで

（2）閲覧方法：ホームページに掲載します。

７．参考見積書作成及び提出に要する費用

参考見積提出者の負担とする。

８．ヒアリング

提出していただいた参考見積書についてヒアリングを実施することがあります。

９．その他

この参考見積書をご提出いただいたことで、業務の指名又は競争参加資格をお約束するものではありません。

ご提出いただいた参考見積書は、業務積算の目的以外には使用いたしません。

（別紙－１）

見積り依頼書

令和７年５月

独立行政法人　水資源機構

木曽川中下流用水総合管理所

木曽川中下流用水施設の AI 画像解析を用いた大堰への船舶等の接近監視に関する設計業務の発注を予定しています。

業務発注の参考とするため、下記の項目について、歩掛見積りの作成を依頼します。

第１節　計画・準備

業務着手に先立ち、業務の目的、内容等を十分に理解し、指示事項及び貸与資料を把握した上で、業務実施にあたっての検討方針・工程計画等を検討し、業務計画書を立案・作成する。

第２節　検討条件の確認

AI 画像解析による検知対象や検知範囲、検知条件、目標とする精度（適合率、再現率）、留意事項、既設設備の整備状況、カメラの設置可能箇所などを確認する。

現時点で想定している検討条件は以下のとおり。（協議により見直す）

1）検知対象：水上バイク、ウィンドサーフィン、SAP、人
2）検知範囲：木曽川大堰の上流 600m の範囲
3）検知条件：大雨、夜間を除く（可視光で遠望撮影可能な時間帯）
4）目標精度：再現率 90～95%以上（適合率は検知頻度により要調整）
5）留意事項：流木や鳥などを誤認識しないこと（誤認識頻度、運用上の負荷により調整）
6）既設設備：電源、通信配線の整備状況を確認
7）設置可能箇所：カメラ、監視端末の設置可能箇所を確認

第３節　現地踏査

検討条件を踏まえ、現地踏査を行い、検知対象や検知範囲の状況、機器設置箇所、配線ルート等の確認を行う。

第４節　検証データの取得

現地にて仮設カメラを設置し、AI 画像解析の検証用データ（学習データ、テストデータ）を取得する。

検知範囲内で検知対象事象が発生しない場合は、検知範囲をより上流側に拡張し、検証用データを取得するものとする。

検証用データの取得期間については、検知対象事象の発生状況を踏まえ決定する。

また、検知対象事象のサンプルが少ない場合は、過去の管理報告書等から対象事象の写真の貸与を受けることやインターネットで画像を収集するなどにより、学習データを取得することも検討する。

第５節　教師データのアノテーション

第４節で取得したデータを利用して、学習データ内の画像ごとに画像内座標情報とクラス（検知対象事象）を紐づけし、教師データを作成する。

第６節　AI 画像解析モデルの作成、検証

第５節で作成した教師データを利用して、AI 画像解析モデルを作成し、精度検証を行う。

精度検証においては、第４節で取得したデータから教師データを除いたデータをテストデータとして利用し、最適な精度となるようにパラメータや閾値を調整する。

第７節　AI 画像解析の適用性検討

第６節の結果を受けて、AI 画像解析による進入船舶等の検知・通報の適用可能性を検討する。

第８節　AI 画像解析システムの整備方針検討

AI 画像解析による進入船舶等の検知・通報の適用性があると判断された場合、実運用に向けた AI 画像解析システムの整備方針として、機器の設置箇所や監視ソフトの要件などを検討する。

第９節　AI 画像解析システムの詳細設計

AI 画像解析システムを調達するための詳細設計を行い、調達仕様書案を作成する。

現時点では、以下の調達仕様書案を作成することを想定している。

・AI 画像解析用カメラ、通信機器、監視端末の調達仕様書案

・AI 画像解析ソフト・サービスの調達仕様書案

第 10 節　報告書作成

本業務において、各作業項目の成果物の点検、とりまとめ及び報告書の作成を行うものとする。

成果品を提出は以下のとおりとする。

（１）電子媒体（CD-R 又は dvd）　1 式（2 部）

（２）報告書　（A4 版、チューブファイル）　2 部

第 11 節　打合せ等

本業務で行う打合せは、次の区切りにおいて行うものとし、回数は 3 回以上とする。打合せは、原則として主任技術者が出席するものとする。

（１）業務着手時

（２）中間時

（３）成果物納入時

以上

（別紙－２）

見積様式（参考）　　（人）

項　目	主任技術者	理事・技師長	主任技師	技師(A)	技師(B)	技師(C)	技術員
計画・準備							
検討条件の確認							
現地踏査							
検証データの取得							
教師データのアノテーション							
AI画像解析モデルの作成、検証							
AI画像解析の適用性検討							
AI画像解析システムの整備方針検討							
AI画像解析システムの詳細設計							
報告書作成							

可能な限り、「令和７年度設計業務委託等技術者単価」にて記載をお願いします。

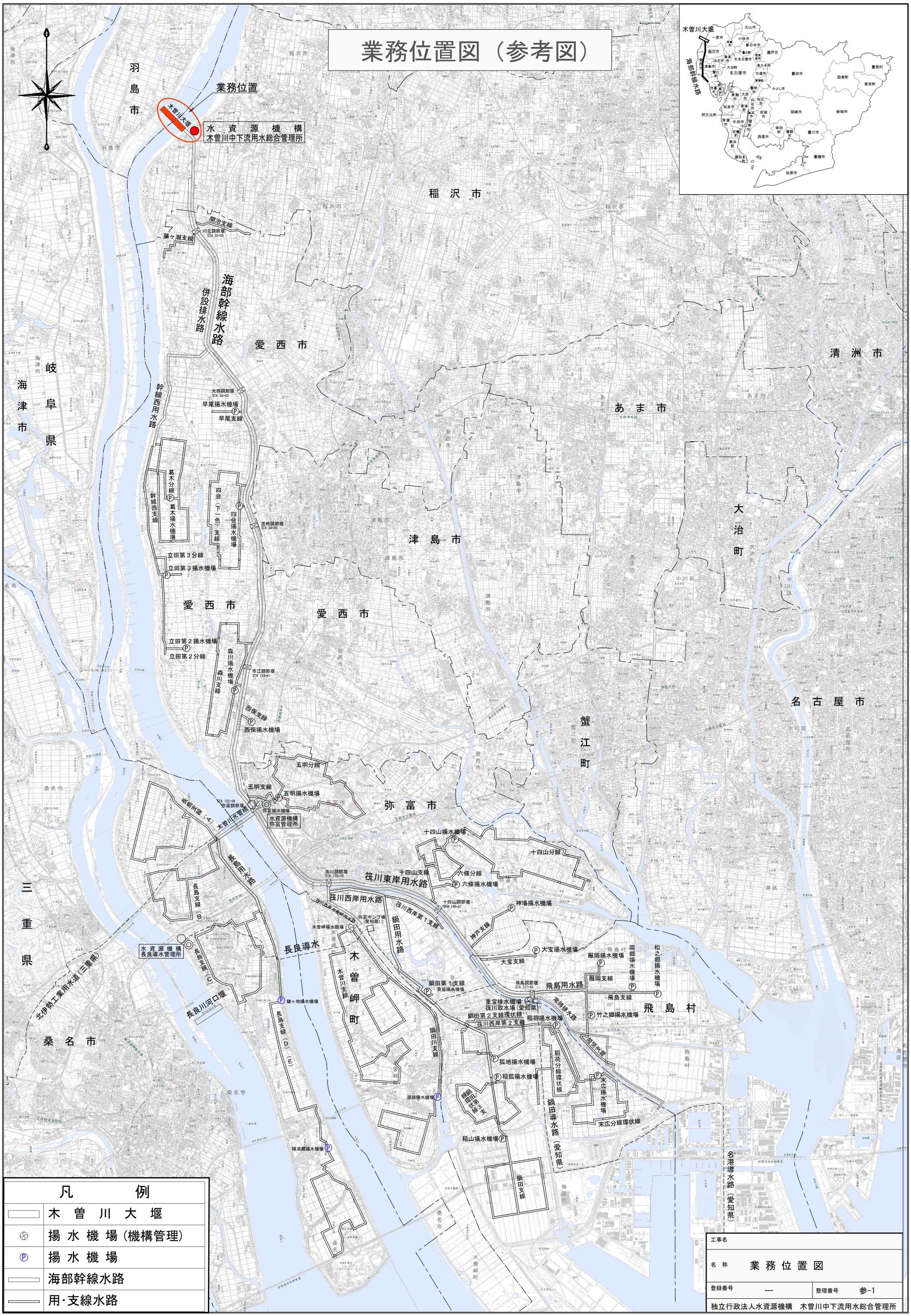
上記項目にない労務単価は適宜追加してください。

参　考　図

令和７年５月

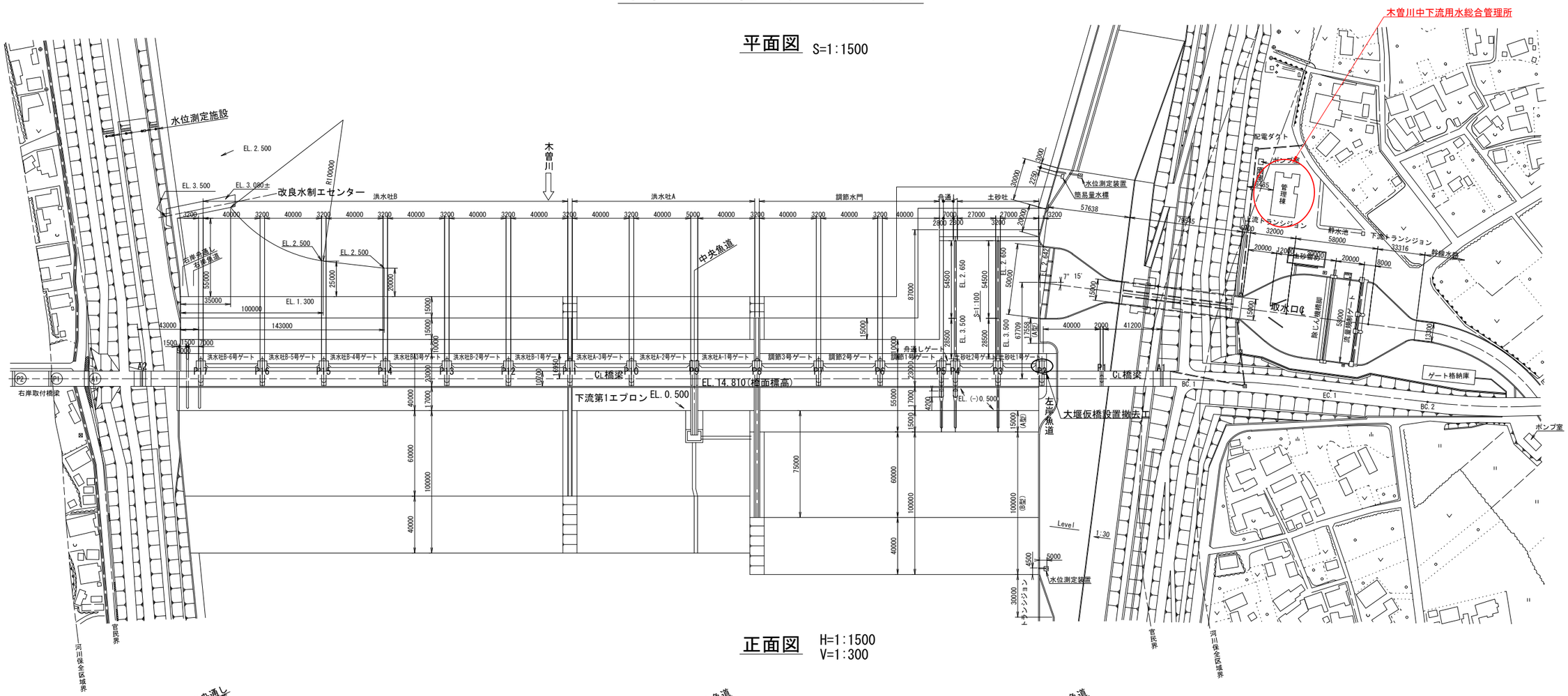
独立行政法人水資源機構
木曽川中下流用水総合管理所

業務位置図（参考図）

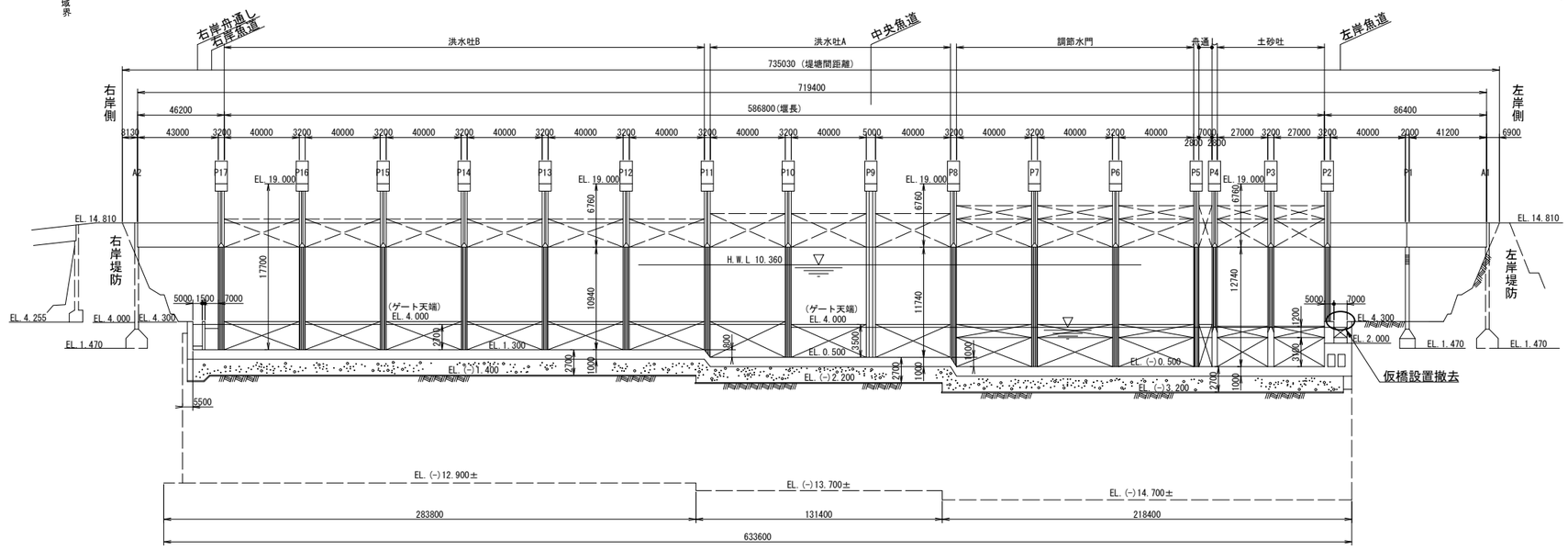

業務位置
木曽川大堰
水資源機構
木曽川中下流用水総合管理所
羽島市
稲沢市
愛西市
清洲市
あま市
岐阜県
海津市
津島市
大治町
名古屋市
蟹江町
弥富市
三重県
桑名市
飛島村
海部幹線水路
開治支線
藤ヶ瀬支線
併設排水路
幹線西用水路
早尾揚水機場
早尾支線
葛木分線
葛木揚水機場
幹線西支線
四会（下一色）支線
四会揚水機場
立田第３分線
立田第３揚水機場
立田第２揚水機場
立田第２分線
森川揚水機場
森川支線
西保支線
西保揚水機場
五明分線
五明支線
五明揚水機場
弥富揚水機場
水資源機構
弥富管理所
十四山揚水機場
十四山分線
六條分線
六條揚水機場
十四山支線
筏川東岸用水路
筏川西岸用水路
神場揚水機場
神戸支線
大宝揚水機場
大宝支線
服岡揚水機場
服岡支線
両郷揚水機場
松之郷揚水機場
飛島支線
飛島用水路
常時排水路
竹之郷揚水機場
稲荷揚水機場
稲荷分線環状線
末広揚水機場
末広分線環状線
鍋田導水路（愛知県）
鍋田支線
名港導水路（愛知県）
長良導水
木曽岬町
木曽川支線
鍋田用水路
鍋田第１支線
鍋田第２支線環状線
鍋田川支線
稲山揚水機場
狐地揚水機場
稲狐揚水機場
源緑揚水機場
横満蔵揚水機場
鎌ヶ地揚水機場
長島支線（B）
長島支線（C）
長島支線（D）（E）
長良川河口堰
水資源機構
長良導水管理所
北伊勢工業用水道（三重県）
木曽川水管橋
弥富調節堰
筏川調節堰
十四山調節堰
飛島調節堰
市江調節堰
宮地調節堰
光西調節堰
川北調節堰
弥富ポンプ場（愛知県）
木曽岬揚水機場
凡　例
木曽川大堰
揚水機場（機構管理）
揚水機場
海部幹線水路
用・支線水路
工事名
名称　業務位置図
登録番号　—
整理番号　参-1
独立行政法人水資源機構　木曽川中下流用水総合管理所
A1:S= 1:35,000
A3:S= 1:70,000
1000m 500 0 1000 2000 3000 4000

木曽川大堰平面・正面図

平面図 S=1:1500



正面図 H=1:1500 V=1:300



工事名			
名称	木曽川大堰平面・正面図		
登録番号	—	整理番号	参-2
独立行政法人 水資源機構 木曽川中下流用水総合管理所			